

各位

会 社 名 株式会社エーアイティー 代表者名 代表取締役社長 矢倉英一 (コード番号:9381 東証プライム市場) 本社所在地 大阪府大阪市中央区本町二丁目1番6号 問合せ先 執行役員 経理財務部長 内田利明

電話番号

(06) 6260-3450(代表)

# 業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ

最近の動向等を踏まえ、2022年4月13日に公表しました2023年2月期(2022年3月1日~2023年2月28日) の業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 連結業績予想の修正について

## (1) 2023年2月期 第2四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (2022年3月1日~2022年8月31日)

(1) 1010   1010	(ALELY CHARLE)	110%(E 10± (			= 1 . /
	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,000	1, 700	1,820	1, 190	50.65
今回修正予想(B)	33, 500	2, 350	2, 310	1,610	68. 53
増減額(B-A)	2, 500	650	490	420	
增減率 (%)	8. 1	38. 2	26. 9	35. 3	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年2月期第2四半期)	26, 971	1,533	1,673	974	41.48

## (2) 2023年2月期 通期連結業績予想数値の修正(2022年3月1日~2023年2月28日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期終利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	66, 000	4, 020	4, 220	2,860	121. 74
今回修正予想(B)	69, 300	4, 930	4, 980	3, 430	146.00
増減額(B-A)	3, 300	910	760	570	
増減率 (%)	5. 0	22.6	18.0	19. 9	
(ご参考) 前期実績 (2022年2月期)	59, 931	3, 581	3, 821	2, 367	100. 75

### 2. 個別業績予想の修正について

(1) 2023年2月期 第2四半期(累計)個別予想数値の修正(2022年3月1日~2022年8月31日)

(1) 1010   1/1/91 /1/11   //// (////////////////////////	200   1777   70   11   1777				
	営業収益	経常利益	四半期紙	1 株当たり 四半期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	
前回発表予想(A)	18, 200	1, 760	1,300	55. 33	
今回修正予想(B)	20, 800	2,070	1,540	65. 55	
増減額(B-A)	2,600	310	240		
増減率 (%)	14. 3	17. 6	18. 5		
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年2月期第2四半期)	15, 486	1, 397	1,033	43. 97	

### (2) 2023年2月期 通期個別予想数値の修正(2022年3月1日~2023年2月28日)

	営業収益	経常利益	当期标益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38, 000	3, 200	2, 300	97. 90
今回修正予想 (B)	41, 700	3, 580	2, 590	110. 24
増減額(B-A)	3, 700	380	290	
増減率 (%)	9. 7	11. 9	12.6	
(ご参考)前期実績 (2022年2月期)	34, 292	2, 813	2,003	85. 30

### 3. 業績予想修正の理由

#### (連結)

第1四半期連結累計期間では、主に上海でのロックダウンが影響し、海上輸送における取扱コンテナ本数は前年同期と比較し減少しております。しかしながら、未だ海上運賃は高い水準である中、グループでの営業努力を積み重ね、顧客へ積極的に物流に係る情報提供を行い、船舶の積載スペースが不足する中でも、新たなサービスメニューの拡充を図りながら、新規顧客の獲得、既存顧客の取引深耕に取り組んでおります。これら取り組みに加え、輸入の海上運賃が米ドル建てであることから、円安の進行によって収益が一段と伸長しております。また、継続して DX への取組みにも注力しており、顧客へのサービス向上はもちろんのこと、自らの業務効率の改善も図りながら、更なる利益創出に努めております。

このような状況から、当初の業績予想を上回る見込みとなったため、2022 年 4 月 13 日に公表いたしました 2023 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想及び通期連結業績予想を上方修正いたします。

2023年2月期の個別業績につきましても、連結と同様の要因により、予想数値を上方修正いたします。

(注)上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上